仕様書（案）

札幌運輸支局２階会議室他環境改善工事

Ⅰ．工事概要

１．工事場所

札幌市東区北２８条東１丁目１－１

北海道運輸局札幌運輸支局

２．工事内容

各会議室の吸音施工並びに既設パーテーションの移設工事等を行うもの。

①床：タイルカーペット貼

②壁：吸音処理及びロックウール充填

③既設パーテーション（アコーディオンカーテン）移設

④遮音ドア設置

⑤換気設備改修

⑥ロールスクリーン設置

※詳細は別紙のとおり

３．工期

契約日の翌日より　～　令和9年2月28日　まで

４．特記事項

(1)入札参加申請前に必ず現地確認を実施し、施工場所等について担当者より説明を受けること。

(2)仕様以外の部材で入札に参加する場合は、部材の品質等についての資料（製品カタログ等）にて担当者に説明し、了承を得ること。

Ⅱ．工事仕様

１．一般共通事項

１－１　一般事項

仕様および図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和７年版」及び「公共建築改修工事標準 仕様書（建築工事編）令和７年版」による。

ただし、いずれにも合致しない事項は協議による。

１－２　環境への配慮

本工事において、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成１２年法律第１００号）」に基づく「環境物品等の調達の推進等に関する基本方針（令和

８年２月３日変更閣議決定）」に定める特定調達品目の分野「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準を満たすものとする。

１－３ 基本要求品質

(1)本工事に使用する部材等は、仕様に定める品質及び性能のほか、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。

(2) 仕様に定める品質及び性能を有することの証明となる資料のうち、「標準仕様書に定める品質及び性能」を有することの証明となる資料は、監督職員の承諾を受けることにより、外部機関が発行する証明資料の写しとすることができる。

本仕様書に記載のない材料はＪＩＳ規格によるものとする。

(3) 調達品等は、国内メーカーの新品とすること。

１－４ 施工一般

(1) 施工の各段階において、騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないよう、周辺環境の保全に努める。

(2) 本工事の施工にあたっては事前に監督職員と十分な打合せを行い、仕様に記載のない事項については監督職員の指示に従うこと。

１－５ 工事関係図書

(1) 工事の着手に先立ち工程表を提出すること。

(2) 工事の進捗状況に対応する写真（デジタルカメラ編集でも可）を提出すること。

１－６ 施工条件

(1) 原則８：３０～１７：１５の間で施工すること。

ただし、騒音等が発生する作業については、閉庁日の８：３０～１７：１５とすること。

やむを得ない事由により、上記以外の時間帯で作業が必要となる場合は、別途、監督職員と協議する。

(2) 本工事に必要な電力、用水は原則として無償支給する。

ただし、工事使用外のものは認めない。

１－７ 施工中の安全確保

工事施工中の安全には十分配慮すること。

１－８ 養生

近接する他の部材や建物を破損等しないように、必要がある場合には、ビニル張り、板囲い、シート掛け等の適切な養生を行うこと。

仮設に使用する材料は、使用上差し支えないものを用いること。

破損等を発生させた場合は、監督職員に報告の上、受注者の責任において修繕を行い原状回復すること。

１－９ 後片付け

工事の完成に際しては、現場周辺の後片付け及び清掃を行うこと。

１－１０ 発生材の処理等

(1) 発生材については受注者が処分すること。
(2) 金属類（ただし、保温材は取外す）は、材種別に保管し重量計測を行い引き渡すこと。
(3) 発生材の抑制、再利用及び再資源化並びに再生資源の積極的活用に努めること。
(4) 発生材のうち再資源化を図れるものについては、監督職員の指示を受けた場所に整理のうえ、調書を作成して監督職員に提出すること。
(5)(4) 以外のものについては、関係法令に従って適正に処分を行うこと。
(6) 産業廃棄物の処理が必要な場合は、収集から最終処分までをマニフェスト交付を経て適正に処理すること。

Ⅲ．施工

１．作業内容

１－１ 聴聞室

(1) 床面はタイルカーペット貼りとすること。色は、契約後に指定する。
(2) 壁面（廊下側）は、H100㎜位置に2列開口し、ロックウールを充填後ボード補修をすること。
(3) 既存巾木を撤去後、PB12.5増張り、EP塗装仕上げとする。巾木は新たに取り替えること。使用する塗料は、既存のものと同等品、同系色のものとする。
なお、壁面器具（時計・照明スイッチ等）は取外し、施工後に再取付すること。
(4) 既存出入口ドアは撤去し、新規で片開フラッシュドア（ガラリ無し、エアタイト装置付き、スチールプレート付き）を設置すること。
色は、既存のものと同系色のものとする。
なお、建具枠は再使用とし、戸当たり・ドアクローザーは新調する。
建具枠は塗装すること。
(5) 新規で排気ガラリを１カ所設置し、廊下天井上の排気ダクトへ接続すること。
(6) 必要箇所へ天井点検口・450角（２か所）を新設すること。

１－２ 会議室

(1) 床面はタイルカーペット貼りとすること。色は、契約後に指定する。
(2) 壁面（廊下側）は、H100㎜位置に2列開口し、ロックウールを充填後ボード補修をすること。
(3) 壁面（廊下側）にあるボード破損部（100㎜×100㎜程度）は壁用石膏ボード及びパテ等修復剤等により補修を行うこと。なお、補修に使用する部材は、既存のものと同等品、同系色のものとする。
(4) 壁4面（書棚の裏は除く）は、既存巾木を撤去後、PB9.5巾木下地貼とし、 吸音ウレタンクロスを貼付すること。
壁面器具（コンセントＢＯＸ等）は取外し、施工後に再取付すること。
(5) 窓４カ所の既存カーテンを撤去・廃棄し、ロールスクリーン（W1700㎜×H1800㎜）

を設置すること。
なお、ロールスクリーンは遮光タイプとする。
(6) 既存出入口ドアは撤去し、新規で片開フラッシュドア（ガラリ無し、下部エアタイト装置付き、スチールプレート付き）を設置すること。
色は、既存のものと同系色のものとする。
なお、建具枠は再使用とし、戸当たり・ドアクローザーは新調する。
建具枠は塗装すること。
(7) 新規で排気ガラリを２カ所設置し、廊下天井上の排気ダクトへ接続すること。
(8) 必要箇所へ天井点検口・450角（４か所）を新設すること。
(9) 既設パーテーション（アコーディオンカーテン）を取り外し、移設すること。
（レールサイズ：5200㎜×40㎜）
なお、移設により補修が必要な箇所は、パテ等補修剤等により補修を行うこと。
補修に使用する部材は、既存のものと同等品、同系色のものとする。

１－３ ミーティングルーム

(1) 床面はタイルカーペット貼りとすること。色は、契約後に指定する。
(2) 壁面（廊下側）は、H100㎜位置に2列開口し、ロックウールを充填後ボード補修をすること。
(3) 壁4面は、既存巾木を撤去後、PB9.5巾木下地貼とし、 吸音ウレタンクロスを貼付すること。
ただし、壁面（会議室側）は、壁面前にIT機器を設置しており、ケーブルが密集しているため、一部のみの施工とする。
壁面器具（コンセントＢＯＸ等）は取外し、施工後に再取付すること。
(4) 既存出入口ドアは撤去し、新規で片開フラッシュドア（ガラリ無し、エアタイト装置付き、スチールプレート付き）を設置すること。
色は、既存のものと同系色のものとする。
なお、建具枠は再使用とし、戸当たり・ドアクローザーは新調する。
建具枠は塗装すること。
(5) 新規で排気ガラリを１カ所設置し、廊下天井上の排気ダクトへ接続すること。
(6) 必要箇所へ天井点検口・450角（２か所）を新設すること。

１－４２階廊下窓

(1) 窓に、ロールスクリーン（W1360㎜×H1700㎜）を設置すること。
なお、ロールスクリーンは遮光タイプとする。

Ⅲ．その他

検査終了の日から１年以内において、工事の不備により瑕疵があったときは、受注者において速やかに瑕疵を補修すること。

別紙

工　事　内　容

名　称	規格・寸法	数 量	単 位
直接工事費			
A. ①共通仮設費			
養生費		1	式
運搬費		1	式
産業廃棄物処理費	運搬費共	1	式
雑材料費		1	式
完成美装		1	式
B. ②床・壁吸音工事			
内装工事			
石膏ボードPB12.5増張り	材工共	1	面
樹脂アングル見切材	材工共	1	式
巾木下地材張り	PB9.5　H=50　材工共	37.2	m
ロックウール充填ボード開口・復旧	充填手間、材工共	30.2	㎡
ロックウール	ミネラルファイバー	2.5	㎥
既存ボード破損部補修	材工共	1	式
天井点検口設置	450角・材工共	8	箇所
運搬費		1	式
塗装工事			
ジョイントパテ処理	PB増張り面　材工共	1	式
EP塗装	PB増張り面　材工共	1	式
天井補修		1	式
鋼製建具枠塗装		1	式
運搬費		1	式
内装工事			
タイルカーペット貼	東リGA-100　材工共	90.1	㎡
床見切		4	箇所
ソフト巾木貼	H60　材工共	42.1	㎡
吸音クロス貼	LWT-839　厚10m/m　材工共	98.31	㎡
ジョイナー　エ型	ジョイント部分	69.5	㎡
見切りジョイナー　コ型	天井・ドア・窓・暖房器具廻り	89	㎡
アコーディオンカーテン移設		1	式
清掃費		1	式
運搬費		1	式

C．③遮音扉交換と換気バイパス工事			
遮音建具			
既設建具撤去	扉のみ・枠再使用	4	枚
片開きフラッシュドア	ガラリ無し	4	枚
スチールプレート	丁番ドア	4	セット
下部タイト装置		4	式
ドアクローザー		4	個
戸当り		4	個
取付工事費		4	式
運搬費		1	式
換気処理			
給排気グリル100Φ	AT-100QKK3	2	個
給排気グリル200Φ	AT-200QKK3	2	個
給排気グリル取付工費		1	式
保温フレキダクト	100Φ　材工共	10	m
〃	200Φ　材工共	10	m
保温フレキダクト継手類		1	式
保温フレキダクト指示金物類		1	式
既存ダクト開口・保温補修費	材工共	4	箇所
養生清掃費		1	式
雑材消耗品		1	式
D．④電気設備工事			
器具取外し		1	式
器具再取付		1	式
消耗品費		1	式
E．⑤ロールスクリーン設置工事			
ロールスクリーン　ドルフィン　遮光１級	W1700×H1800 チェーン式	4	台
ロールスクリーン　ライフ　遮光１級	W1360×H1700	1	台
取付施工費		5	台
既設レール処分費	運搬費共	1	式
直接工事費のうち材料費（※）		1	式
直接工事費のうち労務費（※）		1	式
F．現場管理費		1	式
現場管理費のうち建退共掛金（※）		1	式
現場管理費のうち法定福利費		1	式
工事原価のうち安全衛生経費（※）		1	式
G．一般管理費		1	式

特記事項

1）各部材、調達品は、参考として掲載しているものの同等品以上の能力を有するものとする。

2）（※）項目において、すべてを計上できない場合、「算出不能」、「計上不可」等、その旨がわかるように記載すること。

一部のみ計上できない場合、計上可能な分のみ記載し、「一部のみ計上」等、その旨がわかるように記載すること。

札幌運輸支局２階 平面図及び工事概要一覧

・ミーティングルーム





・会議室





・聴聞室







【工事全体施工内容】

床：タイルカーペット 貼
壁：＜廊下側のみ＞
　　H100×2列開口→ロックウール充填→ボード補修
　＜会議室側以外の壁3面共通事項＞
　　巾木撤去、PB9.5（H=50）巾木下地張り
　　吸音クロスリリカラLWT-839貼、巾木H=60貼
　　壁付器具再取付
天井：新規排気口取付1箇所・廊下の排気ダクトへ接続
　（扉取替による空気循環のため）
　点検口2箇所新設

既設カーテン撤去・廃棄
ロールカーテン設置　４箇所
サイズ　W1700 x H1800　遮光

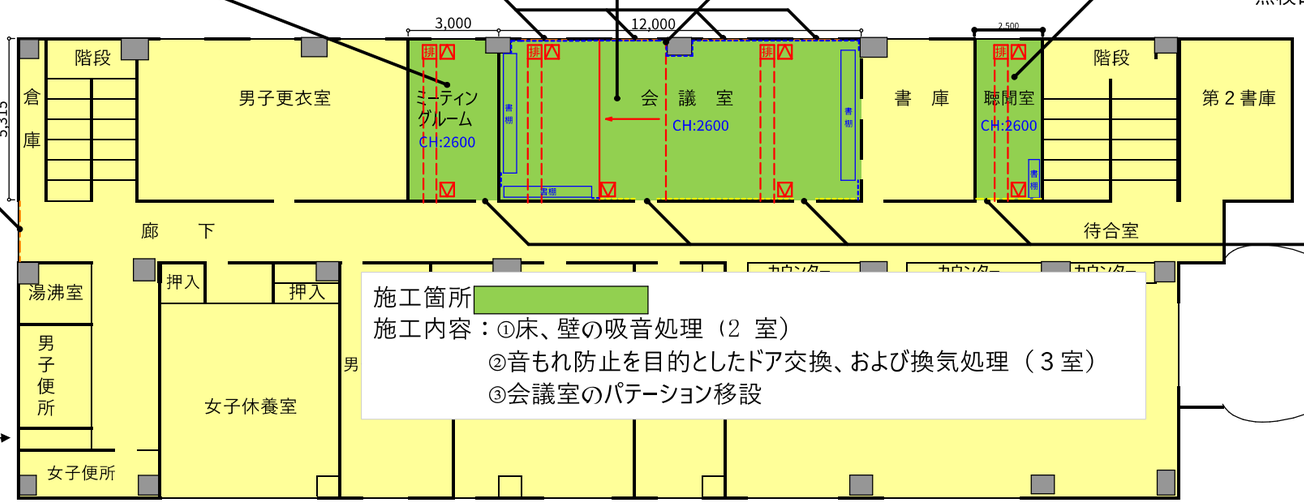
床：タイルカーペット 貼
壁：＜廊下側壁のみ＞
　　H100×2列開口→ロックウール充填→ボード補修
　＜壁４面共通事項（書棚の裏除く）＞
　　巾木撤去、PB9.5（H=50）巾木下地張り
　　吸音クロスリリカラLWT-839貼、巾木H=60貼
　　壁付器具再取付
天井：新規排気口取付2箇所・廊下の排気ダクトへ接続
　（扉取替による空気循環のため）
　点検口4箇所新設

既設アコーディオンカーテン移設
（レール：5200x40mm）

床：タイルカーペット 貼
壁：＜廊下側のみ施工＞
　　H100×2列開口→ロックウール充填→ボード補修
　　巾木撤去、PB12.5増張り、巾木H=60貼、EP塗装
　　時計金具張出長延長、壁付器具再取付
天井：新規排気口取付1箇所・廊下天井上の排気ダクトへ接続
　（扉取替による空気循環のため）
　点検口設置2箇所新設

庁舎平面見取図

ロールカーテン設置
サイズ　W1360x1700 遮光



扉：既設扉撤去・廃棄（枠残し）
　遮音LSD（エアタイト付）に取替

・廊下



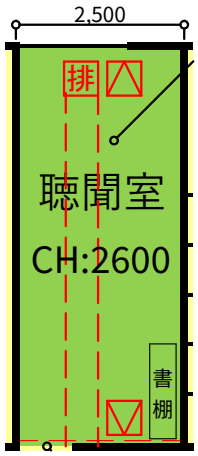
・会議室



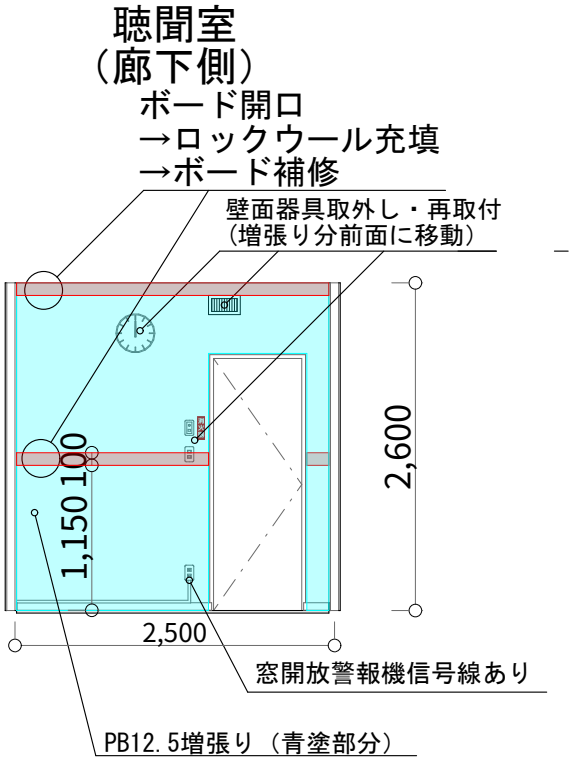
札幌運輸支局2階平面図

1:200

聴聞室　壁面施工内容



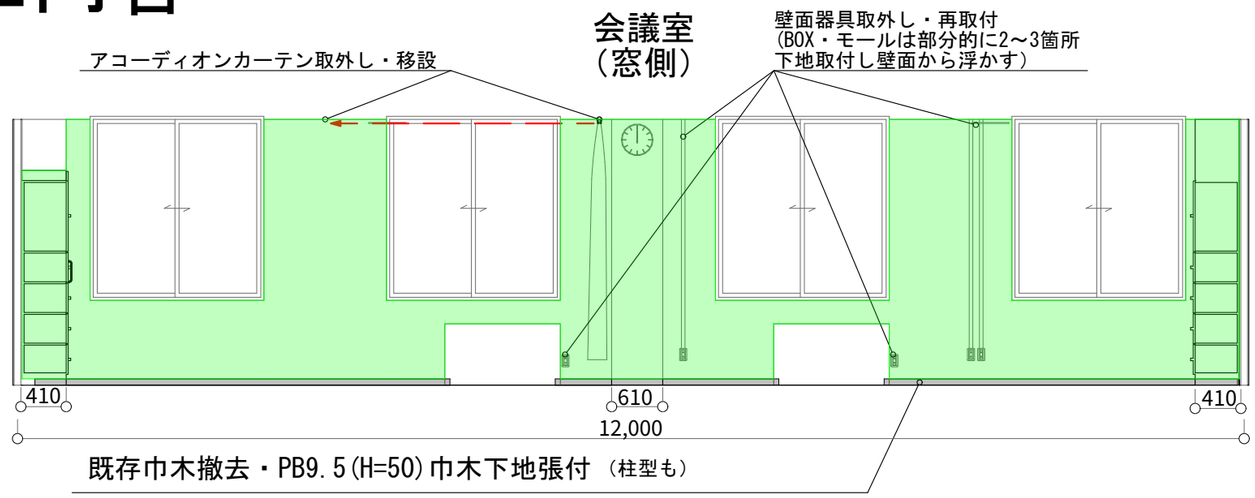
排気ガラリ1箇所　点検口2箇所設置



※1面のみの施工となります

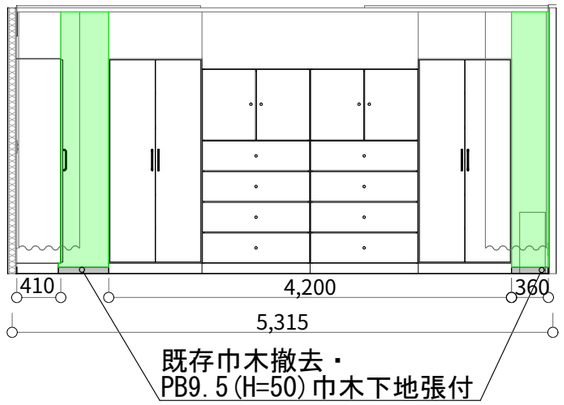
会議室　壁面施工内容

会議室（窓側）

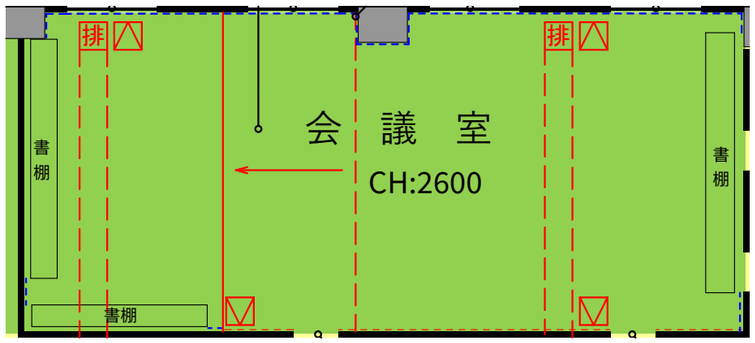


※緑塗部分
吸音ウレタンクロスt=10貼付

会議室（ミーティングルーム側）

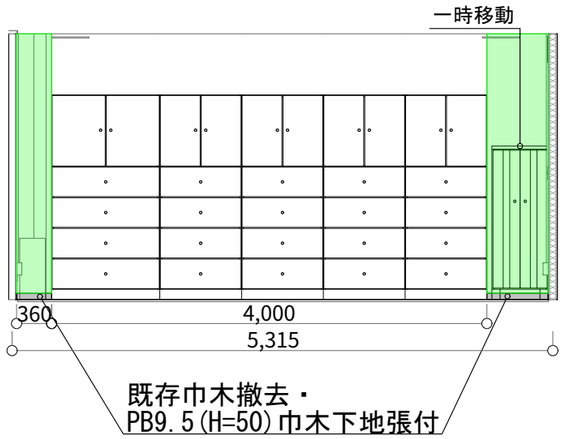


※緑塗部分
吸音ウレタンクロスt=10貼付



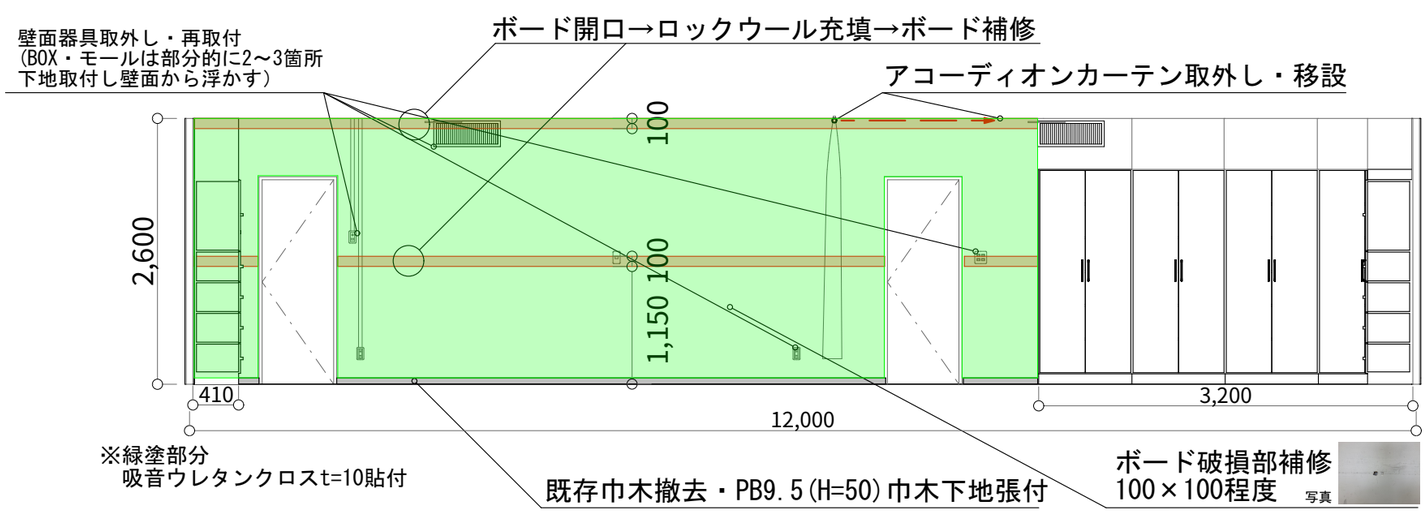
排気ガラリ2箇所　点検口4箇所設置

会議室（書庫側）



※緑塗部分
吸音ウレタンクロスt=10貼付

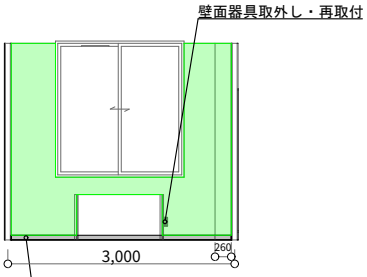
会議室（廊下側）



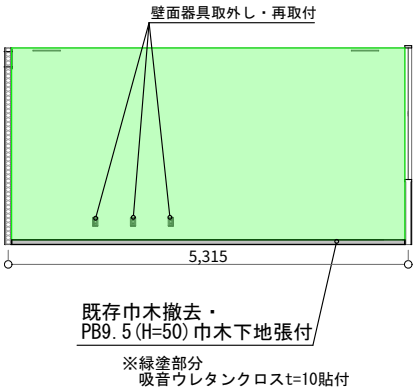
※緑塗部分
吸音ウレタンクロスt=10貼付

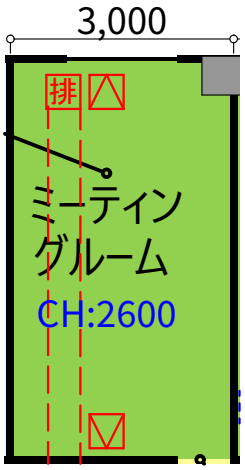
ミーティングルーム
壁面施工内容

ミーティングルーム
（窓側）

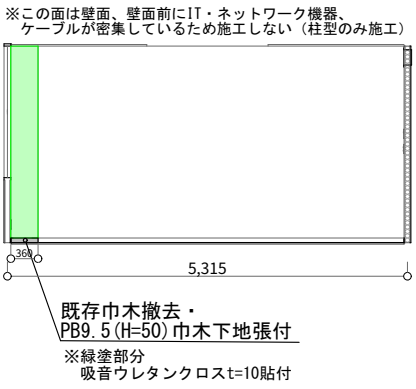


ミーティングルーム
（男子更衣室側）



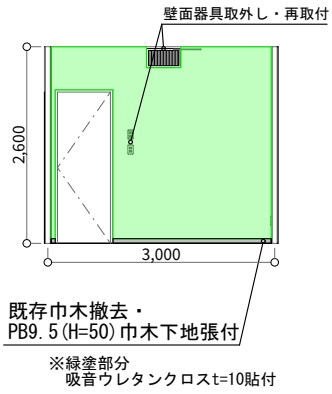


ミーティングルーム
（会議室側）



排気ガラリ1箇所　点検口2箇所設置

ミーティングルーム
（廊下側）

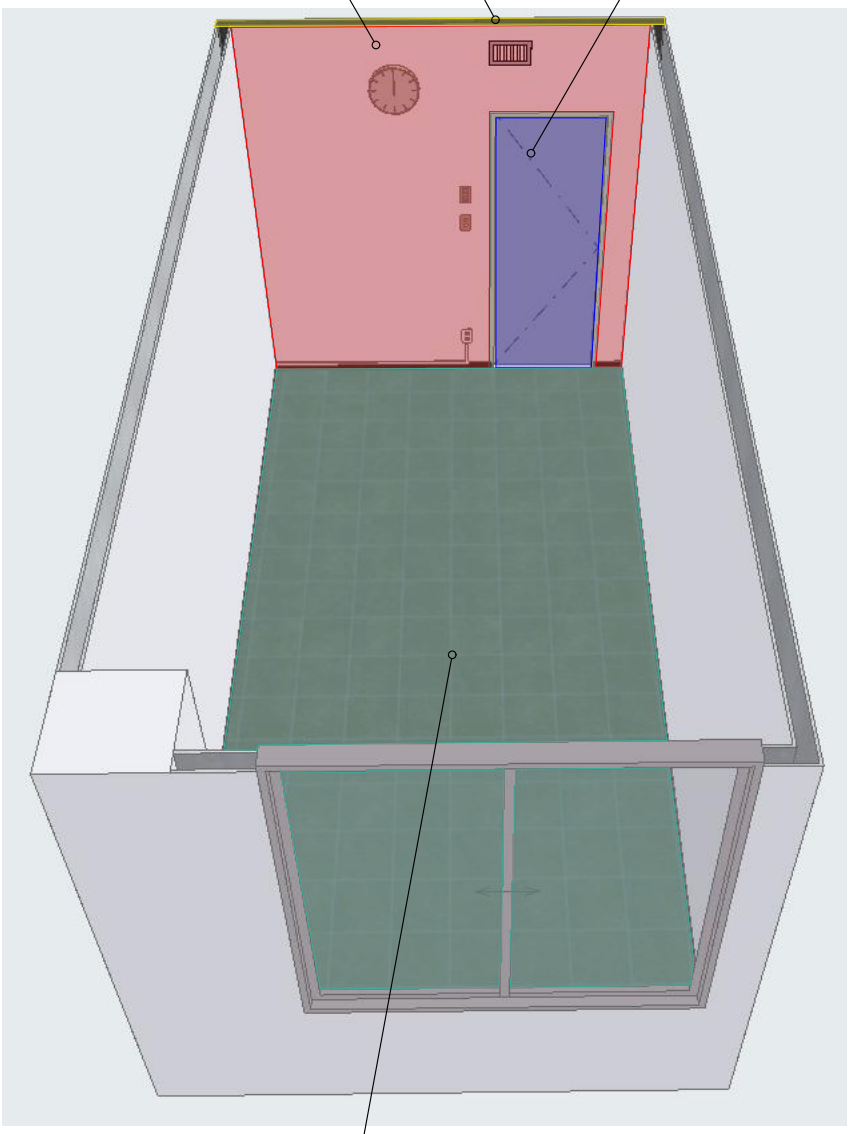


聴聞室　内装工事内容

壁内ロックウール充填

PB12.5増張り＋巾木貼
-EP塗装
（電気器具・再取付）

扉取替
（枠再利用・ガラリなし・
エアタイト装置付）



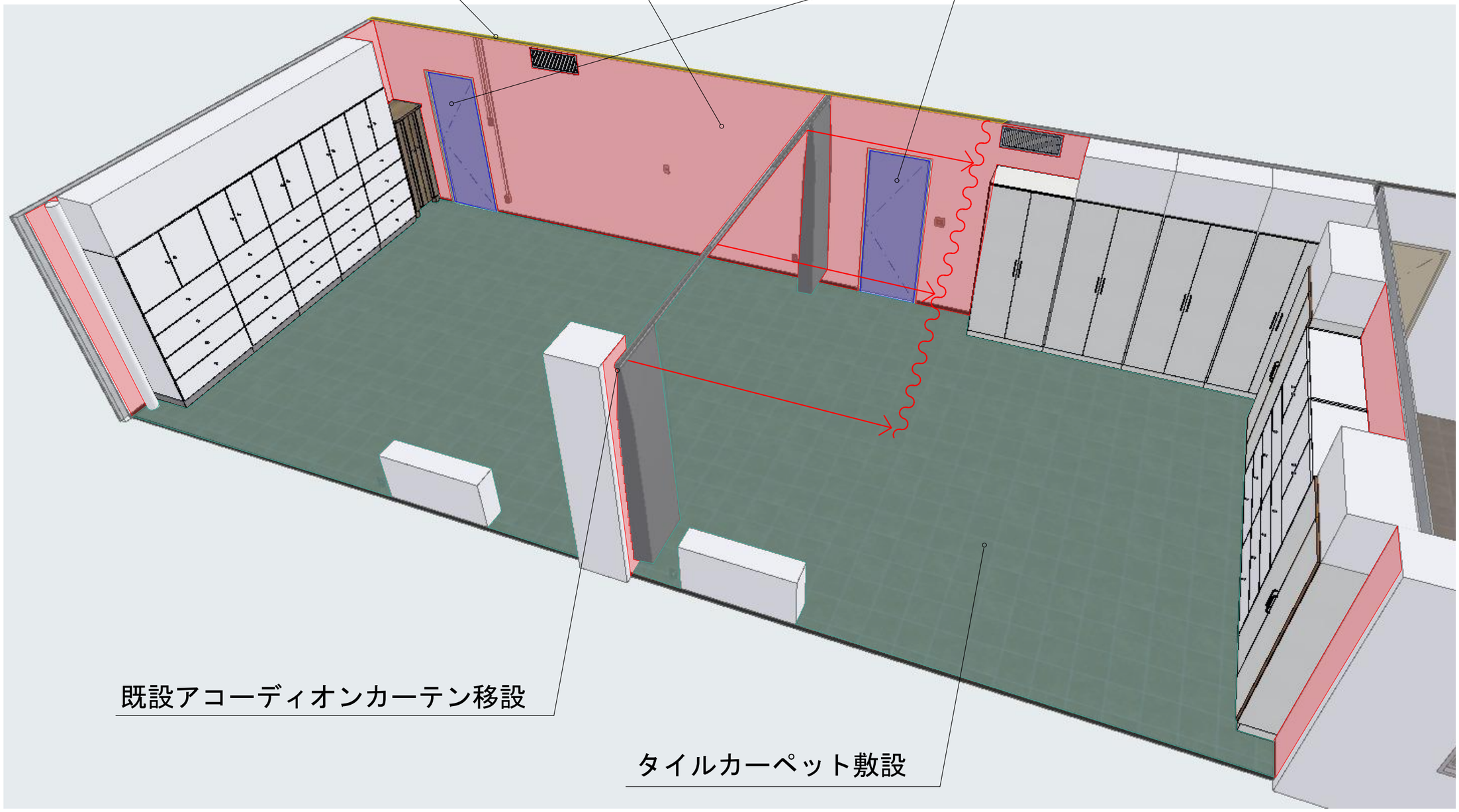
タイルカーペット敷設

会議室　内装工事内容（南面）

吸音クロス貼＋巾木貼（壁面露出部）
（電気器具・再取付）

壁内ロックウール充填

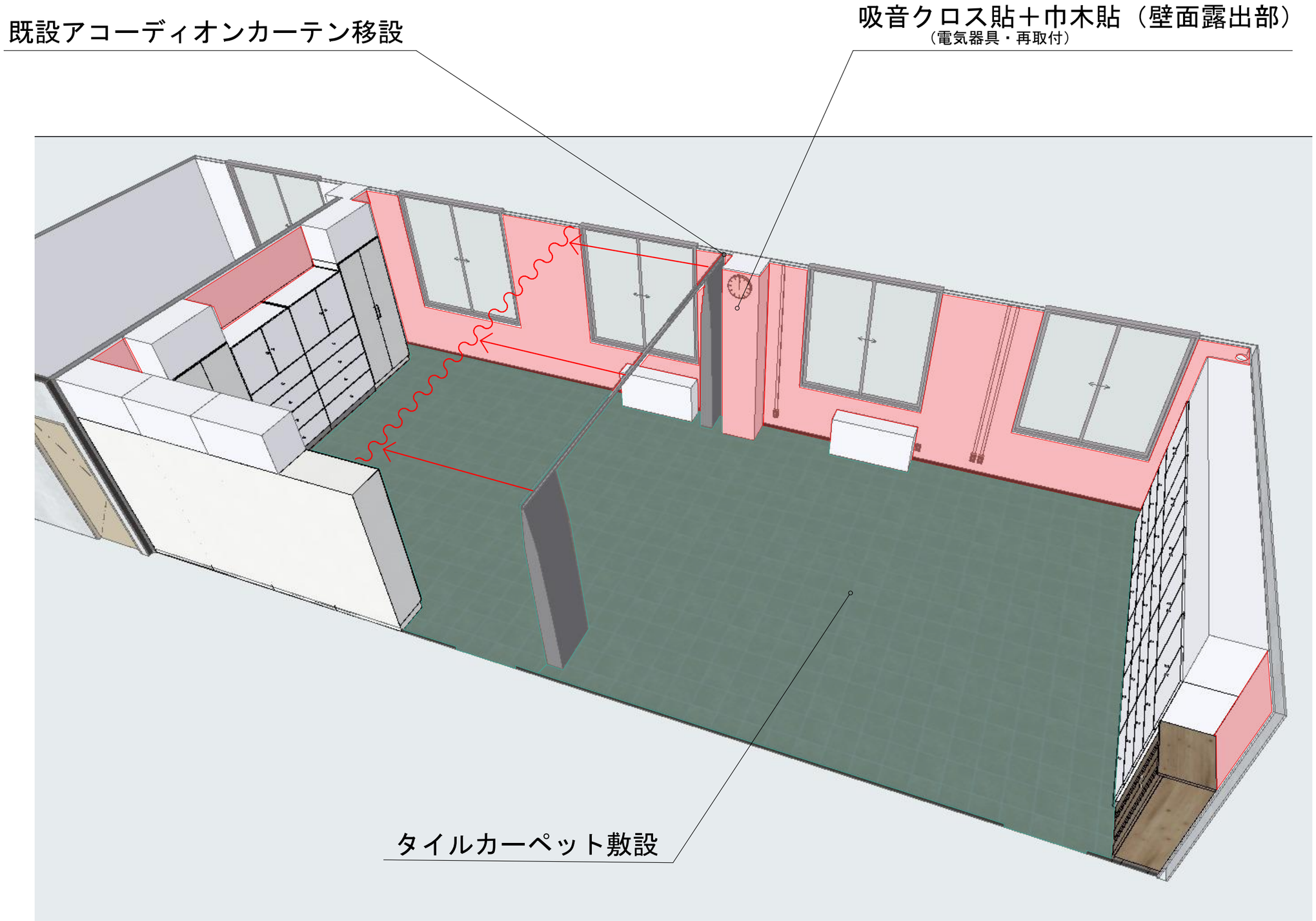
扉取替
（枠再利用・ガラリなし・
エアタイト装置付）



既設アコーディオンカーテン移設

タイルカーペット敷設

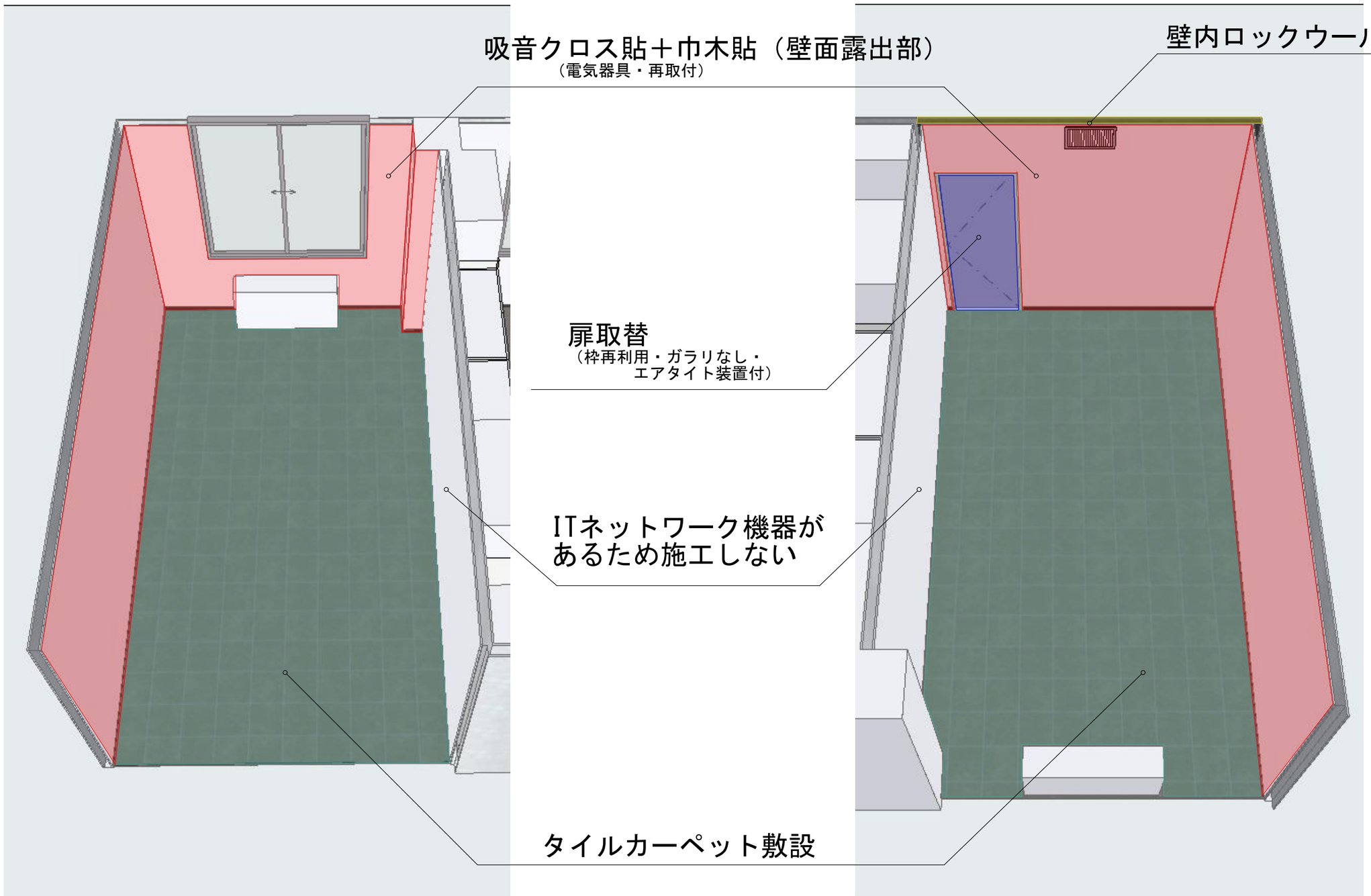
会議室　内装工事内容（北面）



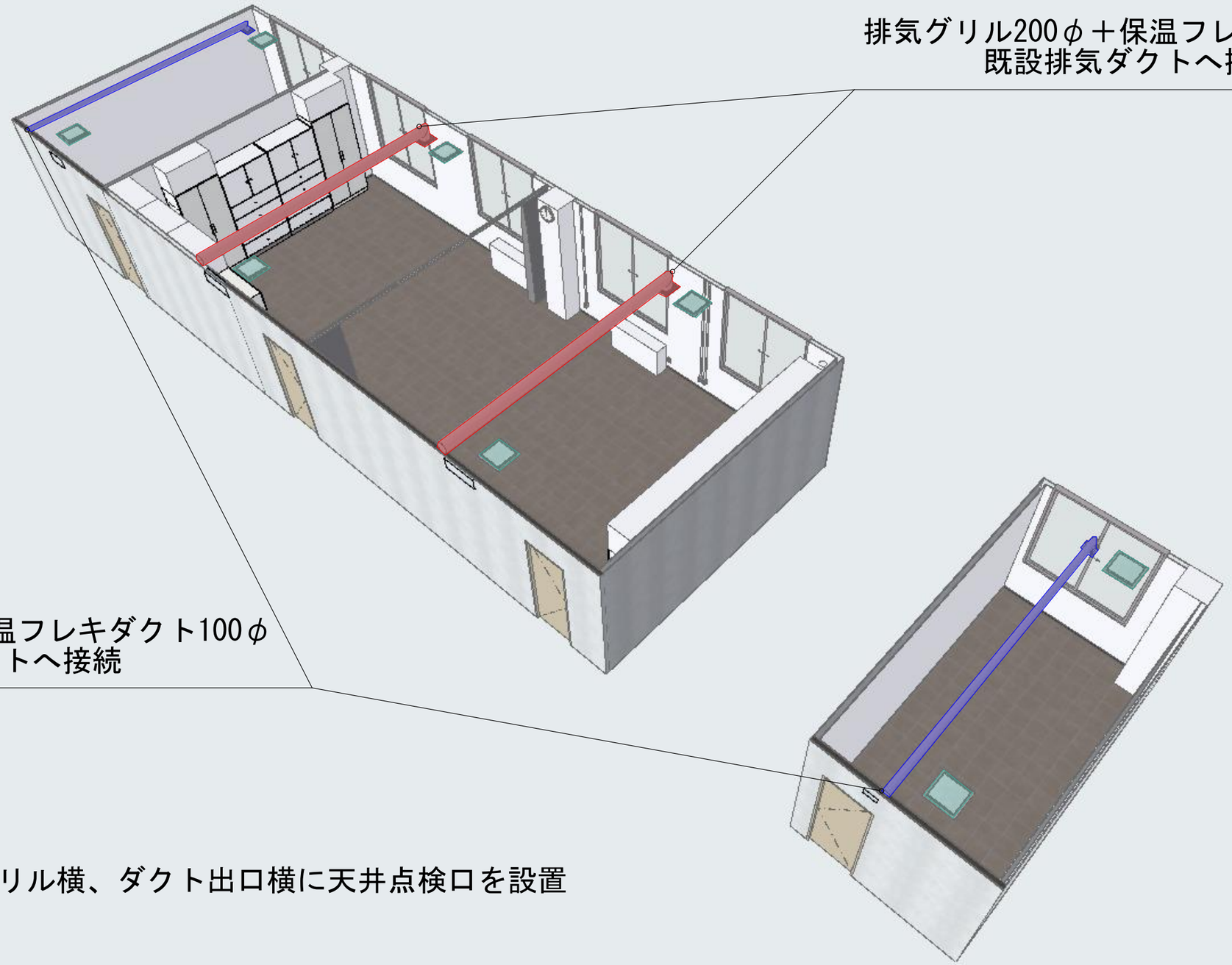
ミーティングルーム　内装工事内容

北面

南面



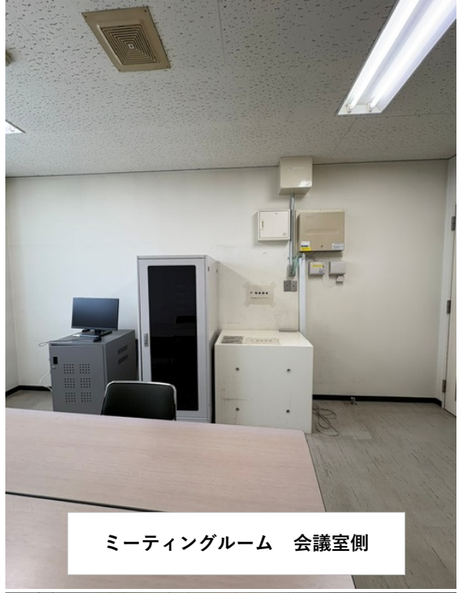
ミーテイングルーム・会議室・聴聞室　換気処理工事内容



排気グリル200φ＋保温フレキダクト200φ
既設排気ダクトへ接続

排気グリル100φ＋保温フレキダクト100φ
既設排気ダクトへ接続

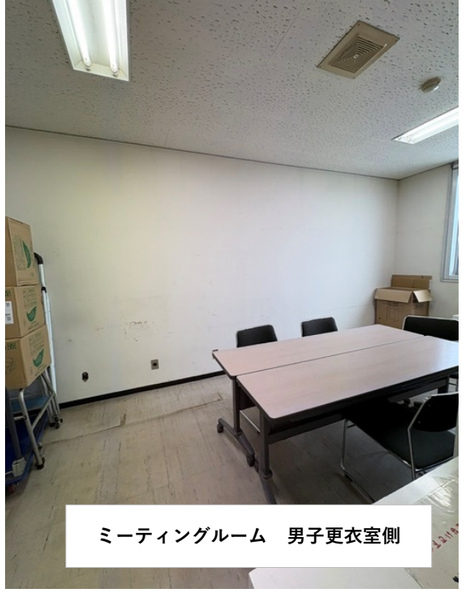
※各部屋排気グリル横、ダクト出口横に天井点検口を設置



ミーティングルーム　会議室側



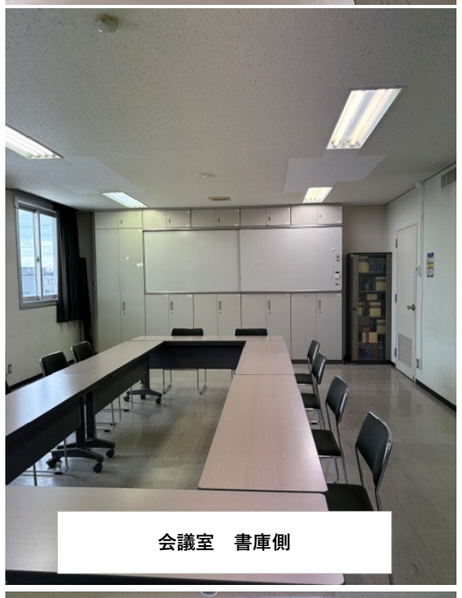
ミーティングルーム　廊下側



ミーティングルーム　男子更衣室側



ミーティングルーム　窓側



会議室　書庫側



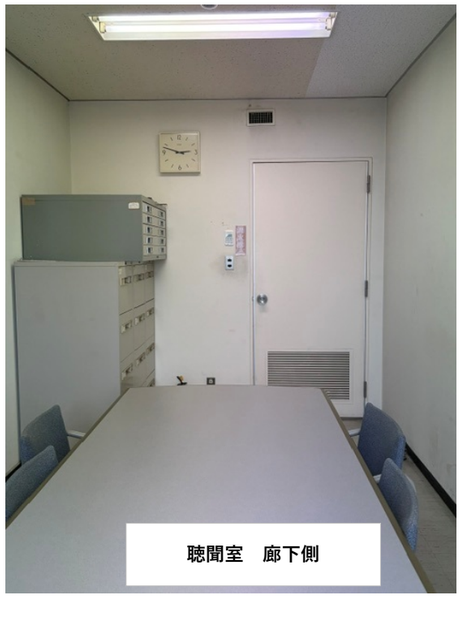
会議室　廊下側・既存ボード破損部補修



会議室　ミーティングルーム側



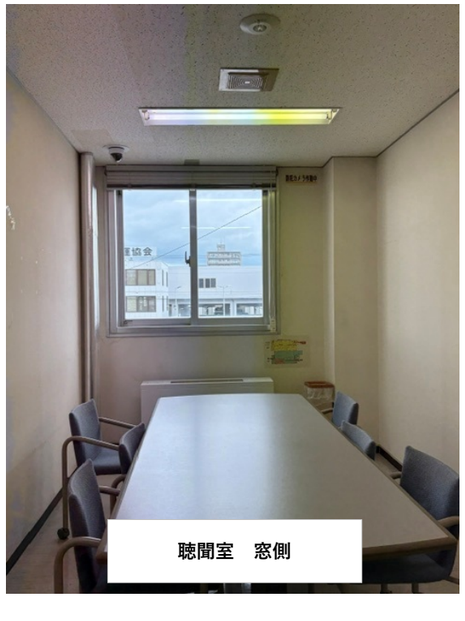
会議室　窓側



聴聞室　廊下側



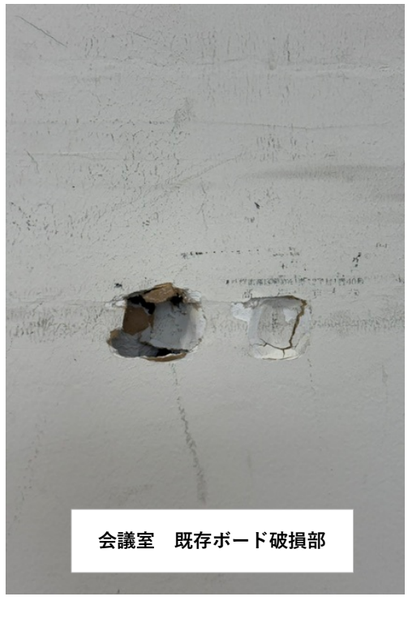
聴聞室　会議室側



聴聞室　窓側



廊下　　窓側



会議室　既存ボード破損部